

# NTKてっこう長野 Vol.39

2021年1月

製作:長野県鐵構事業協同組合  
E-mail : jim2014@na-tetsu.jp

TEL.026-228-5748  
FAX.026-228-0590



『東信支部 (株)三協産業 坂尻正信氏 提供』



理事長挨拶	2
顧問県議と行政の懇談会	3
組合員だより (東信支部)	8
理事会・委員会だより	9
青年部会だより	10
Mグレード部会だより	11
工場認定申請及び予定状況	12
令和2年度前期技能検定について	13
組合からのお知らせ	14
組合からのお知らせ／組合員の動き	16
編集にあたって／表紙の言葉	17

## 理事長あいさつ

### 働く人にやさしい鉄構業に



長野県鐵構事業協同組合  
理事長 飯島 正博

謹んで新春のお慶びを申し上げます。日頃は長野県鐵構事業協同組合の事業並びに、会員企業に対してご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、年間を通して新型コロナウィルスが世界中に蔓延し、一時期先の見えない閉塞感におそれました。日本でも緊急事態宣言が発令されて、移動や外出の自粛、学校の休校、店舗の営業制限などにより、経済・社会活動の停滞を引き起こしました。鉄構業界も、工事の延期や中断・中止などもみられ、各社は仕事量の減少を受注残のやりくりで補って、コロナの影響は、当初最小限にとどまっていましたが、秋口以後、工場や店舗などの新規工事の減少が散見されるようになり、仕事量の減少と、一方では鋼材価格の上昇も相まって、厳しさが増しています。

また、組合員各社が若手育成に取り組む中、年々受験生が増加してきた「構造物鉄工」と「とび」の技能検定が中止となり、検定に向けた学

科講習会や実技指導といった組合主要事業を中止せざるをえませんでした。今年は昨年受験の機会を逸してしまった受験生の為にも、新型コロナ感染症対策とのバランスを取りながら、教育事業に関わる組合員の皆様の協力を得て、コロナ禍の中、適切な運用の下で開催されることを望んでおります。

また昨年、労働安全衛生施行令の改正があり、鉄構関連としては、溶接作業で発生する「溶接ヒューム」が特定化学物質に位置づけられました。一部には、今年4月からの実施が求められる内容も含まれており、発令から僅か一年での実施に対する不安や混乱もあり、そしてまだ周知が不十分な所から、業界としての説明会を早急に開催したいと考えています。労働者の安全と健康を確保するためにも、しっかりと対策に取組む必要性があると考えています。

鉄構業が働く人にやさしい魅力ある業界として、認知されるようにこれからも取組んでまいります。本年も、変わらぬご指導・ご協力をお願い致します。皆様のご健勝とご多幸を御祈念申し上げます。



## 顧問県議と行政の懇談会

本年度の顧問県議と行政との懇談会については以下の日程で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止を受け急遽中止とさせていただきました。

### 「顧問県議と行政の懇談会」

開 催 日：令和3年1月26日(火)  
 開 催 場 所：長野ホテル犀北館  
 顧 問 県 議：風間 辰一 県議（北信）  
                  萩原 清 県議（中信）  
                  平野 成基 県議（東信）  
                  佐々木 祥二 県議（南信）  
 行 政 出 席 者：長野県建設部建築住宅課  
                   課長 小林 弘幸 様  
                   長野県建設部施設課  
                   課長 塩入 一臣 様  
                   長野県建設部施設課  
                   企画幹 久保田 達也 様

1月8日から1都3県(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県)に緊急事態宣言が出され、更に1月14日にはその実施区域が2府5県(大阪府・京都府・栃木県・岐阜県・愛知県・兵庫県・福岡県)に拡大しました。長野県内に於いても、令和2年12月後半から感染者が増え始め、1月7日には県内で79名の感染者が報告されるなど、急激に感染拡大が続いております。そのため、長野県内には長野県の感染レベル表示6段階のうちレベル5の地域が増えており、1月14日から2月3日までの間「医療非常事態宣言」が長野県全域に発せられました。そのような状況の中、組合としては新型コロナウイルス感染拡大防止を第1と考えて今年の懇談会は中止といたしました。

懇談会の質問と回答については、事前に行政へ質問してありましたのでその回答を長野県建設部より頂き下記に掲載させていただきました。

### 質問と回答

#### 質問1

2019年の台風19号関連における行政の復興施策と復興の現状、それに関連して今後の県発注物件の見通しについて教えていただきたい。

- ・復興関連事業は、まず土木に集中することは仕方ないと考えておりますが、建築に関わる案件等今後具体化してこないのか教えてください。
- ・復興関連以外でも今後の県発注物件の見通しについて教えてください。

#### 回答

・令和元年東日本台風により、本県でも多大な被害が発生したところであります、復興に当たっては皆様方にも御尽力いただいており、感謝申し上げます。

・住宅関係では、長野市を含め全県で半壊以上の被害が約3,900世帯にのぼり、県におきましても長野市と歩調を合わせ、民間アパートを借り上げる、いわゆる「みなし仮設住宅」を供給するとともに、公営住宅や職員宿舎を仮住まいとして提供してきました。

## 顧問県議と行政の懇談会

- 被害が大きかった長野市内では、市において、建設型の仮設住宅115戸が設置され、現在、災害公営住宅73戸の設計・建設が進められているとお聞きしています。また、2か月に1回のペースで建築関係団体の皆様の御協力を頂きながら、住まいに関する相談会が開催されています。
- 県の復興関連の工事のうち建築関係では、被害を受けた長野市下駒沢の県総合リハビリテーションセンターや障がい者福祉センター(サンアップル)、飯山警察署や豊野町交番等も、復旧工事を行い、既に完了しているところです。
- 復興関連以外の県発注工事の見通しですが、昨年度紹介しました、「松本平広域公園陸上競技場」については、鋭意、基本設計を進めているところです。進捗状況については、県のホームページに掲載しています。また、御嶽山ビジターセンター(仮称)についても現在設計中であり、来年度の工事発注に向け準備中です。

(県ホームページ上の関連するページのアドレス)

<https://www.pref.nagano.lg.jp/shisetsu/20201021.html>



### 質問2

#### 新型コロナウイルス感染症対策における行政施策

- 新型コロナウイルス感染症対策については、国や県など今までに色々な対策が実施されてきています。しかし、依然として感染症は収まる気配もなく、益々、感染者が増えている状況です。そのような中で計画されていた、新規建築案件等の延期あるいは当面の中止など、建築関係はコロナの影響がこれから出てくるのではないかと思われます。

また、当業界以外でも、今まであまりコロナの影響はなかったが、今後影響が出てくる業種等もあるのではと考えます。財政資源の問題もあるかとは思いますが、これらに対しては新たな支援等をお考えなのか今後の取組等についての施策などがありましたら教えてください。

### 回答

- 新型コロナウイルスは、現在も猛威を振るっており、令和3年1月18日現在、全国的には、11都府県に「緊急事態宣言」が出されており、県内でも、小諸市ほか計6市町に特別警報II(レベル5)が出され、その他圏域レベルでも特別警報I(レベル4)又は警報(レベル3)が発令されている状況です。

## 顧問県議と行政の懇談会

- ・県におきましては、これまで各方面に向け必要な対応を行ってきておりますが、今後についてはまだ具体的に決まっているものではありませんが、これまで同様、状況に応じてその都度必要な対策を講じていくことになろうかと考えます。  
(県ホームページ上の関連するページのアドレス)

<https://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/corona.html>

特に、上記ホームページ中段以下のところに「事業者向け支援策」が掲載されています。

- ・また、県発注の建築関係の工事においても、令和2年1月頃トイレ等の衛生設備の入荷が遅れ、工程にも影響が出ました。その後も、大規模な工事を中心に、下請けに県外の作業者が従事する場面も多く、現場への入場に際し細心の注意を払い、作業エリアや作業時間帯が重ならないよう工夫や、手指の消毒をはじめ、休憩時の対応等その他の対策を組み合わせて感染症対策を行っているところです。

- ・引き続き、国土交通省が定めた、業種別ガイドラインである「建設業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン(令和2年5月14日(令和2年12月24日改訂版))」に沿った対応をお願いします。

### 質問3－1

昨年課題として質問した項目のその後の進捗状況について教えていただけますか。

(昨年の議題)

- ①県の管理建物の耐震化の進捗割合、状況と老朽化した建物の建て替え等の計画

(回答要約)

- ア 県の管理する建物約9,000棟  
イ 県有施設耐震化整備プログラムに基づき建築物607棟の耐震化を行ってきた。第2期(H28～R2)で災害拠点施設の割り増し補強18棟、中規模建物の耐震化173棟、特定天井の耐震化51棟。進捗率概ね85%  
ウ 今後、松本市にある陸上競技場・御岳山ビジターセンターの新築高校の第2期再編。

とご回答いただいたますが、イでご回答いただいた以降、新たに進んだ工事があると思いますが、差し支えない範囲で目立った工事等を教えていただくとともに、進捗率は分かりますか。また、第3期については具体的な動きはありますか。

### 回答

- ・県が管理する建物については、平成28年～令和2年度を期間とする「第二期県有施設耐震化整備プログラム」に沿って、災害拠点施設等の割増補強(18棟)、中規模

## 顧問県議と行政の懇談会

建築物の耐震化（173棟）及び特定天井の耐震化（51棟）を進めており、当初計画ベースの進捗率は令和2年度末で概ね96%の見込みです。

- 令和2年度の主な工事としましては、塩尻警察署、大町警察署及び阿南警察署があります。
- 本プログラムの中では、この他に耐震性の割増し強度を確認していた災害拠点施設24棟のうち診断を行った結果、割増し強度が不足する県庁舎立体駐車場等11棟、その他、姫川砂防事務所及び長野南警察署（大規模改修を含む）について、令和2年11月補正で工事費の予算化を認めていただいており、今後、設計が完了したものから順次発注していく見込みです。  
(1 県庁舎立体駐車場、2 警察機動センター、3 中南信運転免許センター、4 飯山警察署、5 白田警部交番、6 岡谷警察署、7 駒ヶ根警察署、8 安曇野警察署、9 茅野警察署、10 千曲庁舎及び 11 中野庁舎)
- これら11棟については、強度確保、機能強化を早急に行う必要があり、完了予定であった第二期のプログラムを延長して対応する予定です。

**質問3-2**  
昨年課題として質問した項目のその後の進捗状況について教えていただけますか。

### （昨年の議題）

#### ②緊急時の輸送道路が位置づけられている その道路沿いの建物の進捗状況

##### （回答要約）

- ア 県全体の骨格となる国道等のうち、人口が密集した地区（DID区間）全長約103kmの中で569棟が不適格。  
イ 今後、市町村の理解も必要。来年度第3期見直しがある。その中で実態調査も含め計画の練り直しがあると考えている。  
課題②については、アの不適格物件569棟についての対応状況は具体的に動きが出てきているのでしょうか。また、イの第3期見直しは具体化しているのか教えていただくことができますか。

### 回答

- 耐震改修促進法に基づき、県において「長野県耐震改修促進計画（第Ⅱ期）」（平成28年～令和2年）を定めており、その中で緊急輸送道路沿道建築物についても位置付けています。
- 建築物の倒壊により緊急車両の通行や住民の避難の妨げになるおそれのある道路として、「長野県地域防災計画」に定められた緊急輸送路（1次・2次、総延長約2,486.5km）を指定し、その沿道建築物の

## 顧問県議と行政の懇談会

耐震化を推進することとしています(耐震診断・改修は努力義務)。

- ・また、法に基づく耐震診断を義務付ける道路の指定については、沿道建築物の実態調査等を基に、市町村や関係部局と調整のうえ指定に向けて検討を進めてきましたが、代替え路線の整備計画もある中、沿線住民の合意形成も含め、指定に向けた熟度に達した路線はない状況です。今後も引き続き、市町村等と協議をしてまいります。
- ・第Ⅱ期の計画は令和2年度末に期限を迎えるため、現在、第Ⅲ期計画の策定を進めおり、引き続き、住宅や大規模な建築物を中心に耐震化の促進を図っていきたいと考えています。

### 質問4

県発注物件において、工期を設定する際に、土曜休日に対応した工期設定はされていますか。その実施状況は。市町村に対しての指導等は行われていますか。

### 回答

- ・県発注の建築工事については、これまでに実施した類似工事の状況を勘案しつつ、施設管理者とも協議しながら、必要な工期設定をしています。

・建設業関連でも、建設業法ほか関係法令の改正が行われ、働き方改革や更なる生産性の向上等が求められています。

・働き方改革の面では、週休2日工事の更なる推進を図るため、令和2年10月以降、発注者指定型と同様に、施工者希望型においても、予定価格から週休2日工事を達成した場合と同等の経費等の補正を行って工事を発注しているところです。

・現在のところ、建築工事ではまだ利用が少ない状況ですが、今後制度が活用されるとともに、働き方改革が推進されますよう、皆様にも御協力をお願いします。

・また、市町村へは、県の取組みを様々な機会を通じて周知していきたいと考えています。



## 組合員だより



### 東信支部組合員だより



有限会社 戸堀鉄工所  
代表取締役社長  
戸堀一夫

### ～私の町のオリンピック選手～

コロナの感染が勢いを増す中、ワクチン接種が日本でも2月頃から始められそうなので微かな救いです。一日も早く通常の生活に戻る事を願っています。

東京オリンピックの開催も危ぶまれる昨今ですが、私の住んでいる地域にも素晴らしいオリンピック選手が55年前に居られた事を地元紙で見つけたので、ご紹介させて頂きたいと思います。

#### 公報まるご縮刷版

発行昭和55年5月30日  
編集及び丸子町役場  
発行小県郡丸子町大字上丸子1612  
印刷丸子印刷工業組合

### 丸子町が生んだ オリンピック選手

#### 依田郁子さんに声援を！

国を挙げて待望久しかった、オリンピックが十月十日から東京都を中心を開かれ、世界九十八カ国に参加が決定して、アジアに於て始めての、世纪の祭典が開かれるのであります。

このオリンピックに日本女子陸上競技の第一人者として出場する、依田郁子選手は、八十米障害、百米等の日本記録の保持者であります。

このオリンピックに日本女子陸上競技のなかで、金メダル獲得の希望をかけられているただ一人の選手であります。

依田郁子選手は染谷丘高校在学中より短距離スプリントとしての素質を發揮して、リック・カーミングに入社してからは世界の名レスリングの一員として活躍された吉岡隆徳氏のコーチを受け、持つて生れた素質を増々伸ばし、今は世界の依田としてその名前をあげ、押しも押されぬ大選手として毎日の生活を練習に精進されていらっしゃいます。

今回のオリンピックで日本女子陸上競技のなかで、金メダル獲得の希望をかけられているただ一人の選手であります。

依田郁子選手は染谷丘高校在学中より短距離スプリントとしての素質を發揮して、リック・カーミングに入社してからは世界の名レスリングの一員として活躍された吉岡隆徳氏のコーチを受け、持つて生れた素質を増々伸ばし、今は世界の依田としてその名前をあげ、押しも押されぬ大選手として毎日の生活を練習に精進されていらっしゃいます。

依田選手は今日迄、欧洲遠征も

記録		表	
80障害	世界新	10.5秒	1960年
〃	〃	10.5	196?
〃	オリンピック記録	10.6	1960
〃	日本新	10.6	1963
100m	世界新	11.2秒	1961年
〃	オリンピック記録	11.3	1960
〃	日本新	11.6	1963

オリンピックによせて  
何回もされて外国選手との競技も  
幾多経験を積み、競技会毎に好記  
録を作りこのオリンピックに備え  
ていたのであります。

多くの代表候補選手が吉岡記録には  
二百本に日本新記録を出した事は  
陸上競技の走者として大いに期待する  
ところのようです。

依田選手は、走る事をして大いに希望をもたらしたものとして大いに期待する想いがあります。

この大選手を生んだ郷土丸子町

でも町民奉つて声援を送りたいと  
思います。

依田選手のよき戦いをして

て、有終の美を飾るように念じて

居られる事と存じます。

皆んなの大きな力で、是非とも

が迫つて参りました。日本代表選

手中で今一番、期待をかけられ

ているのが、我丸子町出身の依田

郁子選手であります。染谷を卒業

してから、八年間の長い年月を、

リツカへ於て走る事のみに生命

をかけ、燃えて全力を尽し

努力精進を続けた依田選手であり

ます。今や屈強の走者として、

日本の代表依田ですが、世界の依

田としてその名を馳せて参りまし

た鶴子の名譽この上もありません

ます。今や屈強の走者として、

日本の代表依田ですが、世界の依

田としてその名を馳せて参りまし

ます。今や屈強の走者として、

日本の代表依田ですが、世界の依



記事PDF(拡大)をご覧になりたい方は  
こちらをクリック！

## 理事会、委員会だより



### 正副常任理事会、理事会、各委員会開催状況

(自令和2年6月1日～至現在分)

日時	会議名	場所
令和2年 6月 4日	第1回技術委員会	長野市「メルパルク長野」
〃 7月 15日	第3回常任理事会	長野市「組合事務所」
〃 7月 20日	第1回運営委員会	長野市「組合事務所」
〃 10月 14日	第2回技術委員会	長野市「組合事務所」
〃 10月 23日	第2回運営委員会	長野市「組合事務所」
〃 11月 5日	第4回常任理事会	長野市「組合事務所」

※新型コロナウイルス感染症の拡大は組合活動にも大きな影響があり、理事会及び各委員会の開催も慎重に行われました。

#### ○ 運営委員会からのお知らせ

この度、組合での販売品目が追加になりました。

詳しくは、ホームページのトップページ一番下の「協賛企業様(共同購入品)」の岡谷酸素(株)様をクリックして下さい。

追加品目といたしましては、以下となります。

#### 岡谷酸素(株)の4商品

- 『半自動用 500A 溶接トーチ』
- 『パナソニック製ガウジングカーボン』
- 『チップソー 180Φ OS 匠』
- 『溶接用ペンチ MO-03』

#### ○ 技術委員会からのお知らせ

「スタッド検定・講習会」の中止について

例年3月に実施しておりました「スタッド検定・講習会」については新型コロナウイルス感染症対策でスタッド協会の更新者の向け更新講習が中断しており、検定要件が整わないため更新者が検定を受けられないため、新規受験者だけになる事から中止とさせていただきました。

## 青年部会だより



長野県青年部会  
会長 長岡 拓馬  
長岡鉄工(株)

令和2年度は新型コロナウィルスによる感染拡大は収束することなく、猛威ふるっております。その状況下において、青年部会活動を十分に行うことが出来ませんでした。

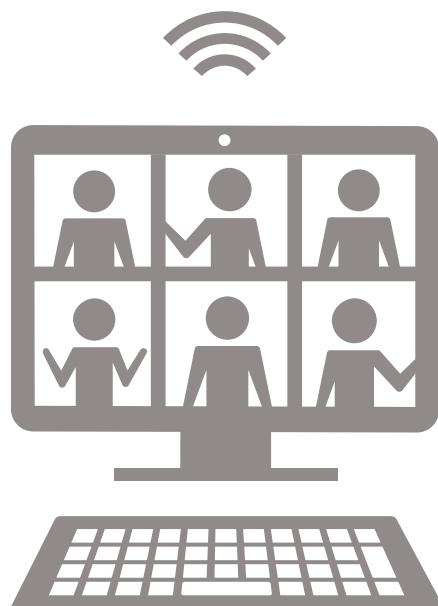
令和2年度から青年部の組織は地域単位から、委員会単位に変更されましたが、新たな活動につながるコミュニケーションが取れなかった事から、青年部としての具体的な活動方針や各委員会の活動の仕方などを検討する機会を逸してしまいました。会員の皆様には申し訳なく感じております。

まだまだ収束の兆候など見られず私自身も手探りで業務をおこなっている状態です。

しかしながら令和3年度は多少でも会員の皆様とコミュニケーションや情報共有が出来るよう考えいかなければなら

ないと思っております。

そこで本年度はまず、新しくなった委員会を中心とした組織を早急に機能させるため、リモートによるWEB会議や講習会を少しづつでも取り入れていきたいと考えております。限られた状況での活動となりますが、会員の皆様にはご協力をお願ひいたします。



## Mグレード部会だより



長野県Mグレード部会  
会長 奥村 剛  
(有)長野奥村製作所

Mグレード部会では、新しい生活様式を実践しながら、会員の皆様の経営・技術・技能の向上と発展のため情報提供と情報交換を行ってまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大が続き収束の兆しがみえない中、国内経済のさらなる悪化が心配されています。地元の仕事は少なく、関東物件も仕事量の減少で受注が難しくなっており、来年はさらに仕事が少なくなると言われています。また、受注単価もゼネコンからの指値攻勢や同業者間の受注競争で大きく下落しています。一方で、鉄構業界には人手不足、図面承認の遅れ、長時間労働などの長年の課題もあり、難しい舵取りを求められる1年になると思います。

厳しい経営環境の中ありますが、ピンチはチャンスと前向きに考え、まずは仕事量の確保と適正な受注単価の維持をはかりながら、コロナ収束後を見すえて生産性と職場環境の改善を行い、さらには鉄構業界でもコロナの影響で変化した働き方に取り組んだり、新たに生まれた需要に対応していくことが大切と考えます。



## 工場認定申請及び予定状況

工場数：67社（内、認定工場：49社／未認定工場：18社）2021年1月1日現在

○2020年前期の認定申請工場は、6社

内訳 Hグレード…2社	中部建工株式会社 千曲市 松田鐵工株式会社 松本市（Mグレードから）
Rグレード…4社	有限会社下田鉄工所 須坂市 株式会社平野建設工業 高山村（新規取得） 有限会社一陽鐵建社 松川村（新規取得） 有限会社石川工業 岡谷市（新規取得）

○2020年特例の認定申請工場は、1社

内訳 Hグレード…1社	有限会社アオキビルド 中野市
-------------	----------------

○2020年後期の認定申請予定工場は、3社

内訳 Mグレード…3社	株式会社オオヒノ 長野市 有限会社内田工業 安曇野市 株式会社小笠原鉄工 阿智村
-------------	--

※11月6日（金）に松本市「JA 松本市会館」にて性能評価研修会を予定しておりましたが、参加申込が少なく中止となりました。 性能評価申請でご不明な点がございましたら事務局までご連絡ください。

## 工場審査における新型コロナウイルス感染拡大予防対策

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言の発令など新年を迎える猛威を奮い終息の目途が立たない状況となっておりますが、工場審査におきましても感染を未然に防ぎ拡大予防となる対策を講じていきたいと考えております。

全鉄評・評価員・調査員そしてサポートさせて頂く組合事務局も予防に努めますが、受審工場におかれましても事前と工場審査当日の予防策の徹底を宜しくお願い致します。

高齢や基礎疾患等の事情がある場合はお申し出ください。また審査日近くになって発熱・咳などの体調がすぐれない場合は、全鉄評にご連絡ください。

## ◆◆◆M、H、Sグレードの品質管理体制に関する運用指針について◆◆◆

2019年度前期以降の申請から、内規3号の運用指針として「M、H、Sグレードの品質管理体制に関する運用指針」を定め品質管理体制が適切であるかを確認することになりました。具体的には、品質管理責任者の位置付けや役割り等の最低限の要件を定めた資料「品質管理責任者に関する報告書」及び「組織図、品質管理体制表等」を申請時に提出をお願い致します。（詳細は、全鉄評のホームページをご覧ください。）

## 令和2年度前期技能検定について

### 令和2年度前期技能検定について

職種：鉄工 作業名：構造物鉄工作業 中止

職種：とび 作業名：とび 中止

今年度も技能検定に向けての準備を進めておりましたが、新型コロナウイルスの感染が拡がりをみせ、4月17日開催の常任理事会にて技能検定への補佐員の派遣中止、事前の講習会の中止が決議されました。なにより受検者の健康と安全第一に考え、更に検定委員・補佐員の感染リスクも考慮した決定でした。

その後、4月7日に7都府県に出ていた緊急事態宣言は全国に拡大され、5月22日に所管する厚生労働省から前期技能検定の中止が発表されました。

今年度は技能検定及び事前対策講習は中止となりましたが、新型コロナウイルス感染が落ち着きましたら、組合としても今まで以上に講習会を含む教育と育成事業に力を入れていきたいと考えております。



## 組合からのお知らせ i

○令和3年1月現在の事務局の体制ですが、北澤雅栄、府中正行、井原こずえの3人体制となっております。3人ともに未熟ですが一生懸命皆様のお役に立てるよう取り組んでいます。引き続き宜しくお願ひ致します。

(大日方産休(育休)中)

○令和2年度長野県、長野市の表彰関係の受賞者を紹介いたします。

令和2年度信州の名工・優秀技能者表彰におきまして、株式会社高山製作所代表取締役専務 高山豊正様が長野県卓越技能知事表彰（信州の名工）を受賞されました。

表彰式は令和2年11月2日(月)長野ホテル犀北館にて行われました。

長野市産業振興功労者表彰では吉池鉄工株式会社元相談役 村上利雄様が受賞されました。

表彰式は令和2年10月22日(木)長野市芸術館にて行われました。

お二人の長年のご功績をたたえ、栄えある受賞を心よりお祝い申し上げます。

ご受章おめでとうございます。

\*高山様より、受章のお言葉を頂きました。

### 『信州の名工』を受章して

株式会社高山製作所  
代表取締役専務 高山 豊正

昨年11月に長野県卓越技能者知事表彰を受賞させていただきました。

受賞できましたのは、長野県鐵構事業協同組合の組合員の皆様のご推薦及び事務局の推薦状作成の賜物と心から感謝しております。ありがとうございました。

昭和54年に株式会社高山製作所に入社して41年となります。その間の本業界の発展と加工技術の進歩は目を見張るものがあります。進歩に対応するためには、組合員各社の連携及び協調が必要になると思います。

卓越技能者知事表彰を受賞できましたことを感謝し、今後もしっかり勉強し、仕事に真摯に向き合って行きたいと思います。これからもご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



## 組合からのお知らせ i

\*村上様より、受章のお言葉を頂きました。

### 『長野市産業振興功労者表彰』を受賞して

吉池鉄工株式会社  
元相談役 村上 利雄

令和2年10月22日長野市産業振興功労表彰「技能」を受賞いたしました。これも組合員の皆様と共に協力し合い事業活動を行なった結果を評価していただいたからこそこの受賞と思っております。組合員の皆様並びに関係者各位に深く感謝申し上げます。

振り返ってみれば長野県鐵構事業協同組合のスローガンにあります【安全・安心、建築鉄骨は品質保証の時代】に恥じないよう技能力の向上、品質の確保の充実に長野県鐵構事業協同組合北信支部長野地区会はじめ長野市建築部様、長野労働基準監督署様のたくさんの方々にご協力を頂き取り組んで参りました。

例年7月には、監督官同行の下に組合員と各事業所を巡回し、安全に作業できる環境整備されているかを、事業主、社員が安全に対する意識高揚に結び付くよう官民連携して安全パトロールを実施して参りました。

また10月には、長野市建築部技官様と共に各組合員事業所で製作された製品が施工基準通り製作されているか、技術・技能面、品質についても含め、指導・情報共有を進め、自社を見直して悪いところは改善し、他社の良いところは取り入れて各事業所が安定した製品作りが出来るよう技術パトロールを実施して参りました。

今後とも組合全体が一致団結協力して安全・安心な製品作りに取り組んでいただくことをお願いいたします。

最後になりましたが組合員皆様の更なるご繁栄ご健勝を御祈念申し上げて産業振興功労表彰受賞の感謝の挨拶に代えさせていただきます。



## 組合からのお知らせ i

### ○訃報

当組合の認定評価委員の調査員をして頂いた有限会社A & A構造研究所代表取締役の新井典夫様が8月3日、70歳でご逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

山田鐵工有限会社社長のご尊父様 山田嘉朗様（会長）が8月3日、83歳でご逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

株式会社イマイ鐵構社長のご尊父様 今井常雄様（会長）が12月17日、79歳でご逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

組合元事務局長（昭和57年4月～平成6年5月）の杉崎義朗様が1月11日、96歳でご逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。

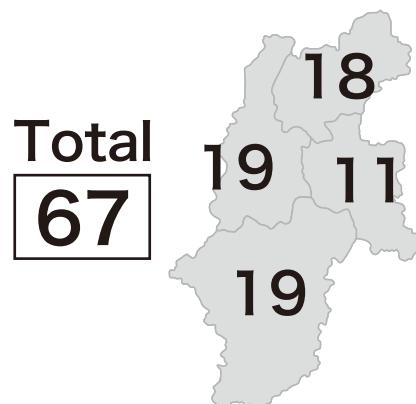


## 組合員の動き NOW

現在組合員数は67社です。

■ 北信支部	18社
■ 東信支部	11社
■ 中信支部	19社
■ 南信支部	19社

(2021年1月1日現在)



## 編集にあたって

2021年、新しい年が幕を開けました。昨年はコロナ禍に振り回された一年でしたが、今現在も第3波に直面しており、一部の地域においては非常事態宣言が再発令されております。

当組合新年の行事であります『顧問県議と行政との懇談会』も残念ながら中止に追い込まれ、今号において今回の質問事項に対する行政側からの回答を記載させていただきました。

新年早々から出鼻をくじかれた形となりましたが、来年の今頃はコロナに打ち勝ち、とんでもない好景気に沸いている世の中であってほしいです。

運営委員長  
青木 光幸

## 表紙のことば

弊社工場の近くに近年整備された青木村の施設を紹介させていただきます。

道の駅あおきと隣接するふるさと公園あおき、青木村出身の先人で東急グループの礎を築いた実業家の五島慶太を紹介する五島慶太未来創造館です。

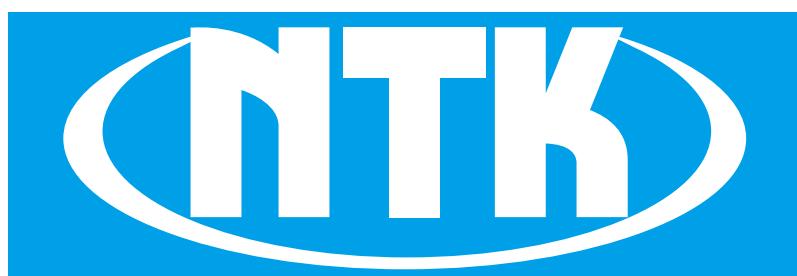
道の駅あおきでは地元の野菜や果物の販売をしている他、青木村特産のタチアカネそばを堪能することも出来ます。また、秋には地元産の松茸の販売もしております、入荷があると長い列が出来ることもあります。

五島慶太未来創造館には五島慶太の生い立ちや功績の紹介、青木村の歴史資料館もあります。館の外には実際に東急で使用していた電車の車輪、レールも展示されています。

写真提供者  
株式会社三協産業 坂尻正信

# 安全・安心

## 建築鉄骨は品質保証の時代



当組合のNTKマークが安全・安心の目印です。

# 長野県鐵構事業協同組合

長野市若里7丁目11番8号 坂田ビル3F TEL 026-228-5748 FAX 026-228-0590